

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第3部門第2区分  
 【発行日】平成25年12月5日(2013.12.5)

【公表番号】特表2013-510799(P2013-510799A)  
 【公表日】平成25年3月28日(2013.3.28)  
 【年通号数】公開・登録公報2013-015  
 【出願番号】特願2012-538143(P2012-538143)  
 【国際特許分類】

A 6 1 K 8/60 (2006.01)  
 A 6 1 Q 11/00 (2006.01)  
 A 6 1 K 8/64 (2006.01)  
 A 6 1 K 38/17 (2006.01)  
 A 6 1 P 1/02 (2006.01)  
 A 6 1 P 31/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 8/60  
 A 6 1 Q 11/00 Z N A  
 A 6 1 K 8/64  
 A 6 1 K 37/16  
 A 6 1 P 1/02  
 A 6 1 P 31/00

【手続補正書】

【提出日】平成25年10月17日(2013.10.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

バイオフィルムを処置するための治療用組成物であって、  
 各々がグリコシル化したアミノ酸を少なくとも1つ有するとともに、各々がカゼイン若しくはカゼイン断片の、又はカゼイン若しくはカゼイン断片に機能的に類似したアミノ酸配列を有するペプチドと、

薬学的に許容される担体と、  
 から本質的になる、バイオフィルムを処置するための治療用組成物。

【請求項2】

前記ペプチドの少なくとも1つのアミノ酸残基がリン酸化されている、請求項1に記載の組成物。

【請求項3】

前記カゼインが - カゼインである、請求項1又は2に記載の組成物。

【請求項4】

二価カチオンを更に含む、請求項1～3のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項5】

前記カチオンが  $Zn^{2+}$ 、 $Ca^{2+}$ 、 $Cu^{2+}$ 、 $Ni^{2+}$ 、 $Co^{2+}$ 、 $Fe^{2+}$ 、 $Sn^{2+}$  及び  $Mn^{2+}$  からなる群から選択される、請求項4に記載の組成物。

【請求項6】

前記カチオンが  $Zn^{2+}$  である、請求項5に記載の組成物。

## 【請求項 7】

前記ペプチドが配列番号 1 ~ 配列番号 10 のいずれか 1 つによるアミノ酸配列を含む、請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載の組成物。

## 【請求項 8】

請求項 1 ~ 7 の何れか一項に記載の組成物であって、各々のペプチドが、ミルクから単離可能なグリコシル化 - カゼイン断片のトリプシン消化物若しくはキモシン消化物であるか、又はミルクから単離可能なグリコシル化 - カゼイン断片のトリプシン消化物若しくはキモシン消化物と機能的に同等な配列を有する組成物。

## 【請求項 9】

各々がカゼイン若しくはカゼイン断片の、又はカゼイン若しくはカゼイン断片に機能的に類似したアミノ酸配列から本質的になるとともに、各々がグリコシル化したアミノ酸を少なくとも 1 つ有する、治療的に有効な量のペプチドと、

薬学的に許容される担体と、  
を有する代用唾液。

## 【請求項 10】

二価カチオンを更に含む、請求項 9 に記載の代用唾液。

## 【請求項 11】

歯垢、歯肉炎、歯周炎、齲蝕、口腔粘膜炎、口渇、又は口内乾燥を治療するための、薬剤の製造における組成物の使用であって、  
該組成物が、各々がグリコシル化したアミノ酸を少なくとも 1 つ有するとともに、各々がカゼイン若しくはカゼイン断片の、又はカゼイン若しくはカゼイン断片に機能的に類似したアミノ酸配列を有するペプチドと、  
薬学的に許容される担体を含有する、  
使用。

## 【請求項 12】

バイオフィルムの阻害、低減又は予防のための薬剤の調製における組成物の使用であって、  
該組成物が、各々がグリコシル化したアミノ酸を少なくとも 1 つ有するとともに、各々がカゼイン若しくはカゼイン断片の、又はカゼイン若しくはカゼイン断片に機能的に類似したアミノ酸配列を有するペプチドと、  
薬学的に許容される担体を含有する、  
使用。

## 【請求項 13】

バイオフィルム破壊のための薬剤の調製における組成物の使用であって、  
該組成物が、各々がグリコシル化したアミノ酸を少なくとも 1 つ有するとともに、各々がカゼイン若しくはカゼイン断片の、又はカゼイン若しくはカゼイン断片に機能的に類似したアミノ酸配列を有するペプチドと、  
薬学的に許容される担体を含有する、  
使用。

## 【請求項 14】

バイオフィルムを治療するための治療用組成物であって、  
各々がグリコシル化したアミノ酸を少なくとも 1 つ有するとともに、各々がカゼイン若しくはカゼイン断片の、又はカゼイン若しくはカゼイン断片に機能的に類似したアミノ酸配列を有するペプチドと、  
薬学的に許容される担体を含有し、  
該ペプチドが、配列番号 1、2、3、4、5、6、7、8、9、及び 10 からなる群より  
選択される配列からなる、  
組成物。